

日越（ベトナム・日本）建築技術交流会 参加報告

20240930 上野

訪問先

- ・ ARISTEEL COMPANY LIMITED (9/6)
- ・ ホーチミン工科大学 (9/7)
- ・ B.V.D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED (9/9)
- ・ 国際ボランティア NPO 法人学び舎つばさ ファンラン校舎 (9/9)

旅程・渡航

- ・ 9/5 福岡 13:40⇒成田 15:30 (JL6048) 成田 17:45⇒ホーチミン 21:45 (JL0759)
- ・ 9/8 ホーチミン 8:00⇒ファンラン 13:00 (2024 年 4 月に開通した高速道路にて車移動)
- ・ 9/9 ファンラン 16:05⇒ホーチミン 17:25 (VN1347)
- ・ 9/10 ホーチミン 23:10⇒羽田 06:50 (JL070) 羽田 10:00⇒福岡 11:50 (JL313)

日越（ベトナム・日本）建築技術交流会

- ・ 日 時 : 2024 年 9 月 7 日 (土) 8:30~11:30
- ・ 場 所 : ホーチミン工科大学 土木工学科会議室
- ・ 講演内容

①テーマ：高い耐震性能を有する免震構造

講 演：エス・エー・アイ構造設計(株) 代表 上野 敏範

②テーマ：鉄骨作図の未来を拓く

講 演：(株)南鐵建 専務 大谷 実

③テーマ：BIM 実用例

講 演：TOBIC 代表 本田 哲也

④テーマ：BIM モデリングや 3D レーザースキャン技術を活用した デジタル化による建築運営管理の取組

講 演：ホーチミン工科大 博士 Nguyen Anh Thu

- ・ 参 加 者：約 250 名 (WEB120 名)

・①講演概要

免震構造の概要、一般耐震構造と免震構造の耐震性能の違い、日本の産総研でまとめられた東アジアの地震活動、S.A.I の免震設計実績などを講演した。講演後の質疑応答では、熊本地震や能登半島地震時に免震構造を採用した病院で医療活動を継続することが出来たことへの関心が高かった。



講演案内



講演時の会場の様子



講演後の記念写真

現地訪問先

①ARISTEEL COMPANY LIMITED

2019年1月11日に設立、日本の建築鉄骨における工場製作図面（工作図）作製業務を行う会社である。主要な社員は、日本留学後に日本企業で経験を積み、日本語や日本文化はもちろん、建築鉄骨の分野での専門知識を習得している。

日本のゼネコンや鉄骨ファブリーケーターからの信頼を得て、図面業務にとどまらず、ベトナムファブリーケーターと提携し、「Made in Vietnam, Japan quality」をモットーに、日本基準を満たす鉄骨製品の製作も支援している。

CEO Dinh Van Vinh

②B.V.D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED

S.A.I での構造図作成の実務経験業務5年を経て、ベトナムに帰国後に起業し、日本での経験を活かしてCADによる構造図作成及び構造BIMデータ作成業務を行っている。

CEO Ba Van Dieu

③国際ボランティア NPO 法人学び舎つばさ ファンラン校舎

学び舎つばさは、ベトナムとカンボジアの若者たちに日本語を学ぶ場をつくり、日本語を活かして安定した生活ができる手助けをすることで、日本とのかけ橋になってもらいたいと考えている。

日本語を学ぶ若者たち、そして関わる人たちが笑顔になれる活動を目指す。

理事長 上田 衛

まとめ

2019年以來のベトナム訪問であった。ホーチミン工科大の交流会では、土木学科の学生さん、現地鉄骨工場で働く技術者の皆さんに、免震構造の概要と免震構造の耐震性能について説明した。

建築技術交流会後の懇親会では、東日本大震災時に東京都内に留学されていた先生と、当時の様子や建物の耐震性能の重要性について日本語で交流させていただき、たいへん貴重でありがたい時間だった。今回の訪問で出会えた大切なご縁を、両国の次世代技術者同士の交流にも繋げていきたい。



ホーチミン工科大キャンパス



ホーチミン市内



学び舎つばさ ファンラン校舎



ARISTEEL



B.V.D が入居するビル



B.V.D スタッフの皆さん



ファンランの朝